

日本設備工業新聞

発行所
 (株)日本設備工業新聞社
 東京都渋谷区桜丘町10-13
 〒150-0031 野元第1ビル
 電話 (03) 3496-4774
 FAX (03) 3464-1884
 info@setubikogyo.co.jp
 (購読料郵税共) 年額8,000円

TOTO
 きれいな除菌水のチカラで、
 毎回手間なし除菌。
NEOREST
 詳細は弊社カタログ、HPをご覧ください。

行動を促す情報伝達

官民連携プロジェクトが始動

国土交通省は十月四日、東京・霞が関の中央合同庁舎三号館会議室で官民連携による「住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク情報共有プロジェクト」の第一回会議を開催した。七月豪雨災害の教訓を踏まえ、地域住民の主体的な避難行動を促進する水害・土砂災害情報や効果的な伝達手段の検討を進めていく。個別課題についてはワーキンググループを設けて新たな対応策・連携策を打ち出し、水防災意識社会の再構築をめざす。

水防災意識社会の再構築へ

気候変動の影響などで大規模な洪水被害・土砂災害の発生が懸念されている。地域住民が速やかに危険性を察知し、自発的に命を守る行動につなげていく水防災意識社会の再構築が早急に求められている。水防災意識社



豪雨災害の教訓を踏まえ初代会合

転換するとともに、洪水氾濫が発生した場合にも被害を軽減する危機管理型ハード対策を一体的・計画的に推進していく。しかし西日本を中心とした七月豪雨では広域的で長時間にわたる記録的な大雨となり、同時多発的に各地で水害・土砂災害が発生した。とりわけ洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域では事前に避難を促す情報が伝達されていなかったものの、具体的な行動に直結せず多くの

人的被害をもたらす結果となった。このため情報を提供する行政・メディア関係者が連携し、より良い災害情報の発信内容や伝達の手段を再検討することがきわめて重要だ。また的確な避難行動のきっかけとなったのが地域の声かけである場合も多いことから地域コミュニティの活動を支援するといった観点でも適切な情報発信・共有のあり方について検討する必要がある。今回発足したプロジェクトには同省、気象庁、地方自治体などに加え、テレビ、ラジオ、インターネット、情報通信機器の関係企業・団体が参加。水防災意識社会の再構築へそれぞれの特性を活かした対応策・連携策などを議論する。

初代会合では森昌文国土交通事務次官が冒頭あいさつに立ち「多発している自然災害に対してどのように向き合っていくかが真剣に学んでいく必要がある。冒頭あいさつに立ち「皆さまの積極的な協力に深く感謝している。中間報告について忌憚のないご意見を賜りたい」と活発な議論を促した。中間報告では①景観・歴史まちづくり②下水道の改善による利用者利便の向上③台風・豪雨などに関する防災気象情報の充実——などを取り上げ

下水道老朽化対策など推進

国交省 政策レビューで中間報告

国土交通省は十月四日、東京・霞が関の同省特別会議室で第四十四回「国土交通省政策評価会」(座長・上山信一慶應義塾大学総合政策学部教授)を開き、平成三十二年度中にとめる政策レビューの中間報告を行った。下水道関係では老朽

化対策、汚水処理の最適化・広域化・共同化、浸水対策などを重点課題として推進していく。同省は政策評価基本計画に基づき積極的に政策レビューに努めている。政策レビューは実施中の施策を目的や政策課題に照らし、それらが目的を達成しているかどうかを検証。また結果と施策の因果関係について分析し、課題や改善策を発見することを目的としている。



今日の評価会では橋本元秀国土交通政策統括官が冒頭あいさつに立ち「皆さまの積極的な協力に深く感謝している。中間報告について忌憚のないご意見を賜りたい」と活発な議論を促した。中間報告では①景観・歴史まちづくり②下水道の改善による利用者利便の向上③台風・豪雨などに関する防災気象情報の充実——などを取り上げ



重点課題について検証

このうち下水道事業を取り巻く課題として降雨の激甚化、人口減少による収入減、職員減少による技術力の低下、施設の老朽化などを指摘し、課題解決の方向性として①老朽化対策②汚水処理の最適化・広域化・共同化③官民連携の推進④新技術導入⑤資源・施設の有効活用⑥浸水対策——などに重点的に取り組んでいる。

管工機材 管友ネットワーク・グループ 住宅設備機器

安心・安全…おいしい水を提供する 直結給水装置



沖山産機(株)	墨田区墨田4-61-13 〒131-0031 TEL(03)5247-7131 FAX(03)5247-7133	(株) 角 産	練馬区平和台3-26-15 〒179-0083 TEL(03)3931-0701 FAX(03)3931-0702	(株) 慶 旺	渋谷区初台2-27-7 〒151-0061 TEL(03)3370-6251 FAX(03)3375-3910
〃 柏営業所	柏市十倉二 348 〒277-0872 TEL(04)7132-6361 FAX(04)7132-9270	〃 東京西営業所	練馬区西大泉6-10-2 〒178-0065 TEL(03)5387-5611 FAX(03)5387-5610	野村機器(株)	小平市小川町1-341-2 〒187-0032 TEL(042)342-2211 FAX(042)344-2211
〃 小岩営業所	江戸川区本一色2-18-7 〒133-0044 TEL(03)3654-8111 FAX(03)3651-1245	〃 足立営業所	足立区保木間1-11-2 〒121-0064 TEL(03)5831-0801 FAX(03)5831-0800	サンコー機材(株)	昭島市田中町1-36-12 〒196-0014 TEL(042)543-8811 FAX(042)546-5116
〃 八丈島営業所	八丈島八丈町三根398 〒100-1511 TEL(04996)2-1402 FAX(04996)2-2102	〃 葛飾営業所	葛飾区奥戸 6-4-12 〒124-0022 TEL(03)5671-0391 FAX(03)5671-0394	〃 昭島支店	昭島市田中町1-36-12 〒196-0014 TEL(042)541-3652 FAX(042)546-3536
(株) 岡 本	新宿区新宿1-11-15 〒160-0022 TEL(03)3356-4871 FAX(03)3356-4374	(株) 野村総業	杉並区荻窪3-47-15 〒167-0051 TEL(03)3393-2211 FAX(03)3391-4227	〃 西多摩支店	羽村市羽加美1-7-1 〒205-0016 TEL(042)554-1151 FAX(042)554-7516
倉 地 (株)	墨田区本所1-33-9 〒130-0004 TEL(03)3624-4441 FAX(03)3622-6894	〃 東松山営業所	東松山市六反町15-12 〒355-0023 TEL(0493)23-2921 FAX(0493)23-9216	〃 秋川支店	あきる野市瀬戸岡425-8 〒197-0803 TEL(042)559-5241 FAX(042)559-5205
〃 松戸支店	松戸市大橋白幡1108-3 〒270-2224 TEL(047)391-5711 FAX(047)391-5777	(株) ノムラ	杉並区荻窪3-47-17 〒167-0051 TEL(03)3391-2211 FAX(03)3392-5616	〃 八王子支店	八王子市栢田町223-1 〒193-0942 TEL(042)668-2261 FAX(042)668-2271